

第210回 埼玉医科大学病院IRB委員会議事録

日 時：2019年11月11日（月）17:30～19:10

場 所：本館12階・カンファレンスルーム2

出席者：石原理（委員長／産科・婦人科）、大竹明（副委員長／小児科）、上條吉人（救急科）、井上郁夫（内分泌内科・糖尿病内科）、中嶋正人（耳鼻咽喉科）、矢内原仁（泌尿器科）、山口次子（看護部）、岸野亨（薬剤部）、杉本修（薬剤部）、吉野圭子（医務部）、宮本裕一（保健医療学部 臨床工学科）、毛利亘治（外部委員）、根岸正道（外部委員）、児玉千春（外部委員）、吉澤優（外部委員）、織田弘美（病院長／オブザーバー）

欠席者：市岡滋（副委員長／形成外科・美容外科）、篠塚望（消化器・一般外科）、小宮山謙一郎（呼吸器内科）

事務局・記録：大野幸栄、小林奈津子（臨床研究センター）、古木一成（医務部）

順不同

議事

○ 前回の議事録の確認がなされ承認された。

終了報告

○ 終了課題についての報告がなされた。 ※終了課題の申請番号等については別紙参照

モニタリング結果報告

○ 17132 消化器内科・肝臓内科 持田 智 教授

「核酸アナログ製剤投与中B型慢性肝疾患患者におけるテノホビルアラフェナミドフマル酸塩へ切り替えの有用性の検討」

→2018年1月委員会承認済。（モニタリング結果報告）

▲上記の課題について、委員会において委員長の補足説明と共に資料を回覧した際、モニタリングによる指摘事項が多く、十分に対策をしていただく必要があるとの意見があった。CRCが付いていない研究のようであり、その点については、病院として対応を検討していただきたいとの意見があった。

新規課題等審議事項

申請書番号	19088.01（新規）
課題名	Huntington 病の発症前診断
申請者	ゲノム医療科 難波 聡

1. 申請者 難波 聡 准教授（ゲノム医療科）に代わり 大竹 明 教授より提出された課題について説明が行われた。（大竹副委員長審議不参加）
2. 審議結果：承認

申請書番号	19083.01（新規）
-------	--------------

課題名	シャーガス病に対する抗体・遺伝子検査の特異性の検証
申請者	中央検査部 前田 卓哉

1. 申請者 前田 卓哉 教授（中央検査部）より提出された課題について説明が行われた。
2. 審議結果：**承認**

申請書番号	19085.01（新規）
課題名	コアグピア PT-Liquid（液状プロトロンビン時間試薬）の有用性の検討
申請者	中央検査部 前田 卓哉

1. 申請者 前田 卓哉 教授（中央検査部）並びに 松岡 優 臨床検査技師、庄司 朋子 臨床検査技師より提出された課題について説明が行われた。
2. 審議結果：**承認**

申請書番号	19084.01（新規）
課題名	パーキンソン病患者の垂直姿勢の認識が前屈姿勢へ及ぼす影響に関する多施設観察研究
申請者	脳神経内科 山元 敏正

1. 申請者 山元 敏正 教授（脳神経内科）より提出された課題について説明が行われた。
2. 審議結果：**条件付承認**

申請書番号	19087.01（新規）
課題名	脊椎関節炎の病態解明に向けた疫学研究
申請者	リウマチ膠原病科 舟久保 ゆう

1. 申請者 舟久保 ゆう 教授（リウマチ膠原病科）に代わり 和田 琢 助教より提出された課題について説明が行われた。
2. 審議結果：**承認**

申請書番号	19077.02（再申請）
課題名	遠隔在宅支援システムの有用性に関する研究-無作為化比較試験
申請者	救急科・緩和医療科 岩瀬 哲

1. 申請者 岩瀬 哲 教授（救急科・緩和医療科）並びに 金川 潤也 理学療法士、松本 佳祐 助教より提出された課題について説明が行われた。（上條委員審議不参加）
2. 審議結果：**承認**

申請書番号	19086.01（新規）
-------	--------------

課題名	食物アレルギー児のアナフィラキシー症状発現に果たす神経原性炎症の役割
申請者	小児科 徳山 研一

1. 申請者 徳山 研一 教授（小児科）に代わり 小川 俊一 助教 並びに 古賀 健史 助教より提出された課題について説明が行われた。（大竹副委員長審議不参加）
2. 審議結果：**承認**

次回開催予定

2019 年 12 月 2 日（月） 本館 12 階 カンファレンスルーム 2 にて開催

開場 16：30～

開始 17：30～

以 上